



News Release

オルガノ株式会社 〒136-8631 東京都江東区新砂 1-2-8
 問合せ先 オルガノ株式会社 経営統括本部 経営企画部 七海、徳永 TEL.03-5635-5111
 Web 問合せフォーム <https://www.organo.co.jp/contact/input/>

2022年12月21日

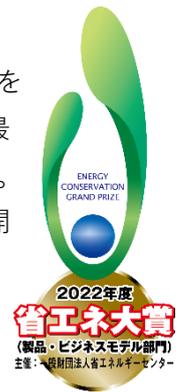
『冷却水処理のDXによる省エネソリューション【オルスマートCW】』 2022年度 省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞を受賞

オルガノ株式会社（東京都江東区、代表取締役社長:山田正幸）が展開する『冷却水処理のDXによる省エネソリューション【オルスマートCW】』が、2022年度省エネ大賞（主催：一般財団法人省エネルギーセンター、後援：経済産業省）の製品・ビジネスモデル部門において、『資源エネルギー庁長官賞』を受賞しましたのでお知らせ致します。

概要

【オルスマートCW】は、冷却水処理において、熱交換器の汚れ指標であるLTDをリアルタイム監視し、ルールベースAIと高セキュリティ遠隔管理システムを用いて最適自動制御を行い、スライム増殖を抑え、省エネと安定稼働を提供するサービスです。

冷却水は、製造業をはじめ空調など様々な場面で使用されており、本サービスの展開によって幅広い分野の省エネに貢献します。



オルスマートCWの特徴

1

無線遠隔モニタリング
LTDのリアルタイム監視

従来の「水質」に加え「熱交換器の汚れ状態(LTD)」を指標にした処理

2

独自のルールベースAI
最適な薬品注入制御

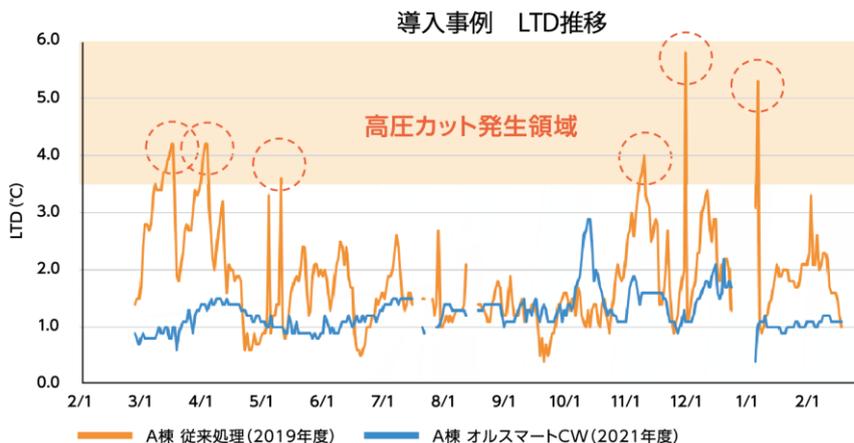
LTDをリアルタイム監視し、熱交換器の状態に最適な薬品注入量の操作

3

事前調査～処理管理まで
一貫したサービス

高セキュリティの遠隔管理システムを用いた一括管理サービスを提供

オルスマートCWが提供する価値



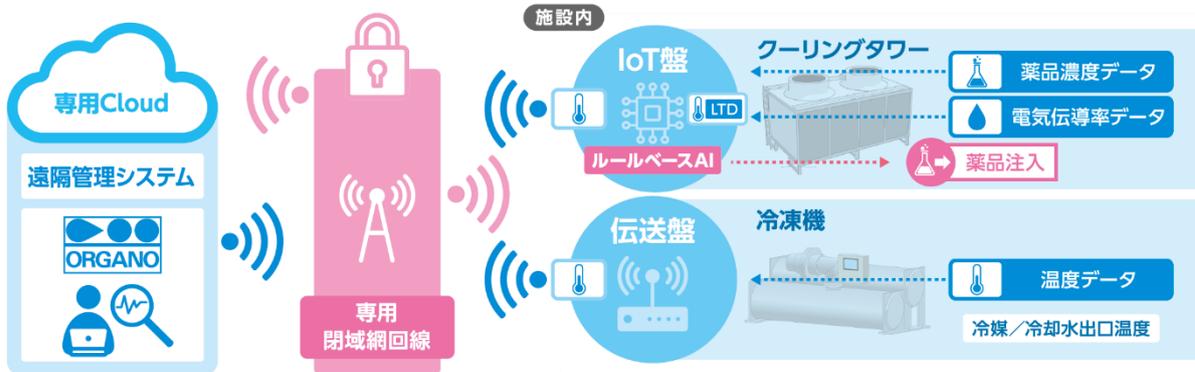
年間通じて高圧カット発生を抑制
冷凍機安定稼働を提供

LTD上昇に伴う冷凍機電力ロス
40.9%削減

※LTD(Leaving Temperature Difference):
冷凍機の「冷媒凝縮温度-冷却水出口温度」で熱交換器の汚れ指標

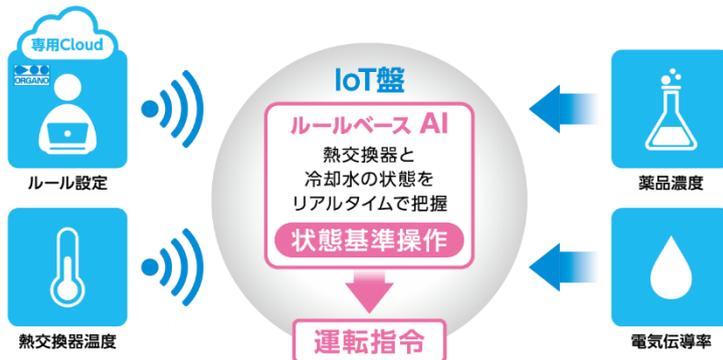
デジタル技術を活用した新しい冷却水処理サービス

冷凍機側に設置した伝送盤によって、熱交換器の温度データを測定し、専用の閉域網回線を用いた無線通信によってクーリングタワー側に設置したIoT盤へ伝送。IoT盤で受信したリアルタイム温度データからLTDを算出し、その他収集するデータと共に、搭載したAIによって最適な薬品注入操作を行います。



AIによる最適冷却水処理

データ監視によって常に熱交換器と冷却水の状態を把握し、搭載したAIによる最適な処理操作を行う『状態基準操作』によって、急激なスライム増殖にも迅速に対処し、冷凍機LTDの上昇を抑え、継続的な冷凍機の省エネと安定稼働を可能にしました。



事前調査から処理管理まで一貫した充実のサービス



※「オルスマート」はオルガノ株式会社の登録商標です。

以上